令和８年１０月２８日
京都市住宅供給公社

個人情報を含む書類の誤送付

京都市住宅供給公社において、市営住宅の家賃滞納に係る催告書について、一部、裏面に他人の催告書（個人情報を記載した書面）を印刷して送付する事案が発生しました。

厳格な管理が求められる個人情報の取扱いにおいて、不適切な事案が生じましたことを深くお詫び申し上げますとともに、再発防止を徹底します。

１　概要

- １０月１９日（月)、京都市住宅供給公社が入居者３６名に対し、家賃滞納に係る催告書を発送。
- １０月２３日（金)、うち１名の入居者からの連絡により、催告書の裏面に他の入居者の催告書が印刷されていることが判明。直ちに全３６名分の回収に着手。
- これまでに、全ての方に連絡が取れ、うち３３名分についてお詫びのうえ、催告書の回収等対応したところ、開封済みの催告書のうち計２通（上記連絡があった分を含む。）について、裏面に他の入居者の個人情報が記載されていることが判明。
  ※　催告書に記載されている個人情報：住所、氏名、家賃滞納額
- 残る３件について、ご自宅等に訪問し、お詫びのうえ、速やかに催告書の回収等を行います。

２　再発防止

本件の原因は、催告書の印刷時の操作ミス及び送付時のチェック漏れが原因と推測されますが、詳細について検証中です。

残る催告書の早期回収と今回の事案の原因究明を行うとともに、他の業務も含めて厳格な個人情報の取扱い及び再発防止策を徹底します。

３　お問合せ先

＜本件に関するお問合せ先＞

京都市住宅供給公社業務課　　０７５－２２３―２７０１
　　０７５－２２３－２７０２

＜取材に関するお問合せ先＞

京都市住宅供給公社総務課　　０７５－２２３－２１２１